

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 実施計画書（例）

年 月 日

住所

届出者 氏名

電話

仮貯蔵（仮取扱い）の目的		震災等により被災した変圧器等を修繕、点検するため。				
仮貯蔵（仮取扱い）品名及び数量		第四類第3石油類（絶縁油） ○○リットル				
申請場所	地名地番					
	管理者氏名					
	敷地及び周囲の状況	別紙のとおり				
仮貯蔵及び仮取扱いに使用する建築物、工作物又は施設の状況	屋内	敷地面積	m ²	屋外	敷地面積	m ²
		建築面積	m ²		空地 その他	
		構造				
危険物の貯蔵、容器、及び取扱い、管理の状況		1 変圧器の修繕・点検のため、変圧器内部の絶縁油を一旦抜き取り、仮設タンク等で貯蔵し、内部修繕・点検が終了後に変圧器内に再度注油する。 2 保有空地を○m確保する。 3 標識・掲示板を設置し、関係者に次の事項について注意喚起を行う。（「危険物仮貯蔵、仮取扱い所」「品名・数量・倍数」「火気厳禁」） 4 保有空地の周囲にバリケードを立て、空地を確保する。 5 敷地への出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。 6 作業前と作業後に点検を実施し、その結果を記録する。				
安全対策		1 変圧器等、ポンプ、仮設タンクのアースを確保する。 2 仮設の防油堤を設置し、漏洩防止シートの敷設等の流出防止対策を講じるとともに、配管の結合部からの流出防止対策としてオイルパンを設置する。 3 危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者が行う。 4 危険物を取り扱う者は、静電安全靴を使用する。				
消火設備		第5種消火設備 粉末消火器○本				
危険物取扱者		住所 氏名				
その他必要事項		危険物の抜き取り等を行った変圧器の数及び危険物の述べ数量を記録し、事後速やかに報告する。				

仮貯蔵・仮取扱い実施計画書（危険物等から危険物の抜き取りの安全対策の例）

